

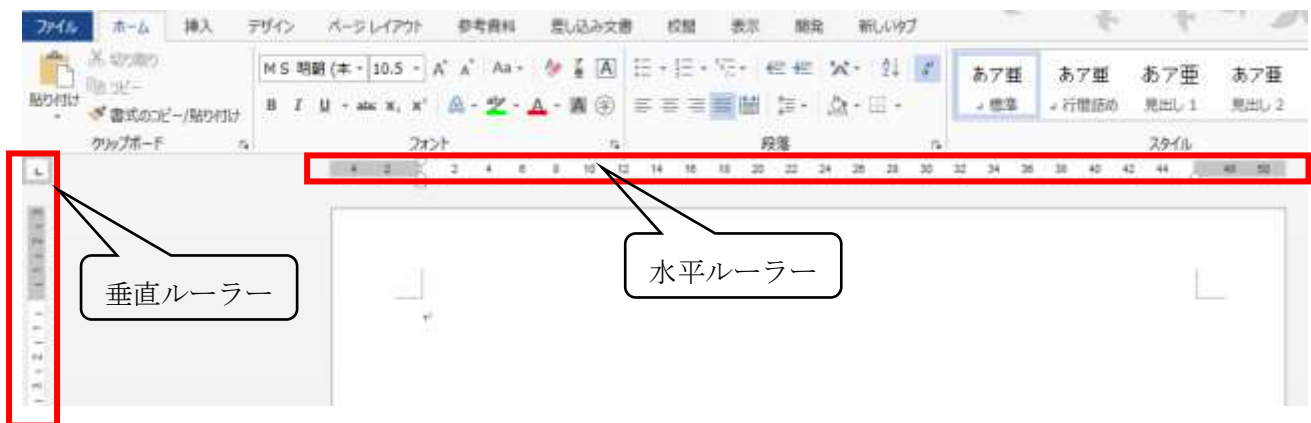
## ワードで各行の開始位置、終了位置などを合わせる

ワードで文章を作成するときに行で開始位置や終了位置、また複数の行にまたがり行の途中から開始位置を合わせたいことがあります。また、1行目だけ1字下げたい、各文章に番号を振ったとき、番号を前に出し目立たせたいことがあります。

このようなとき、空白文字を使って位置を合わせることがよくありますが、微妙にずれてきれいに揃わないことがあります。しかし、ワードの文字位置を合わせる機能を使うことで上下の行で凸凹もなくきれいに揃えることができます。

使う機能は『インデント』と『タブ』です。この機能を使用するためには『ルーラー』を表示しておくことが必要です。ルーラーは、定規のことです。

ルーラーには、水平ルーラーと垂直ルーラーがあり水平ルーラーはリボンのすぐ下に、垂直ルーラーは左端に表示されています。



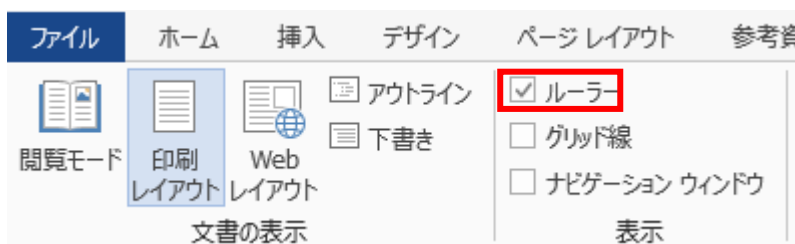
ここにルーラーの表示がない場合は次のようにしてルーラーを表示させます。

### ルーラーの表示方法

- i. [表示] タブをクリックします。



- ii. [表示] グループの [ルーラー] をクリックしてチェックを付けます。



単位は文字数で、1文字の幅は標準スタイルで指定した文字の大きさの幅です。通常は大きさ 10.5 ポイントの文字の幅です。

インデントやタブは『段落』単位に設定します。ワードの『段落』は書き始めから[Enter]キーを入力するまでで、段落記号 ¶ で区切られます。

なお、段落に設定されたインデントやタブの設定、文字のフォント、サイズの設定などは[Enter]キーを入力して作られた次の段落にも引き継がれます。

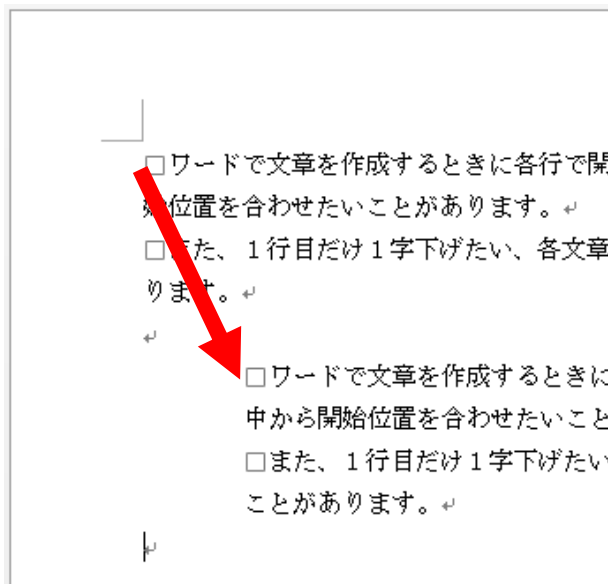
## 行の先頭・末尾を合わせる

複数の行の書き出し位置（行の先頭）や末尾を記入範囲いっぱいとする場合は、標準設定のままでいいのですが、書き出し位置を右へずらして合わせたり、末尾を左にずらして合わせたい場合は、水平ルーラーにあるインデントを使用します。インデントは、左側に『1行目のインデント』『ぶら下げインデント』『左インデント』右側に『右インデント』の4つがあります。




以下各インデントを使用して複数の行の先頭・末尾を合わせる方法や字下げ、ぶら下げの方法を説明します。

### 1. 先頭を合わせる

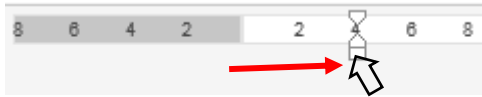


先頭を合わせたい段落を選択します。

左インデント（下の四角の部分です）にポインターを移動させ、ポインターが  になったときマウスの左を押さえます。



押さえたまま先頭にしたい位置まで右方向にドラッグし、そこで離します。



## 2. 末尾を合わせる


複数の行にまたがり行の途中から開

番号を前に出し目立たせたいことがあ

複数の行にまたがり行の途

番号を前に出し目立たせたい

末尾を合わせたい段落を選択します。

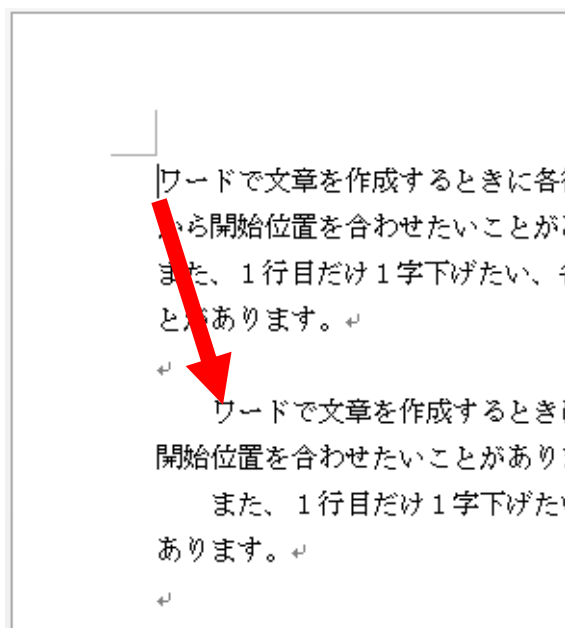
右インデントにポインターを移動させ、ポインターが  になったときマウスの左を押さえます。




押さえたまま末尾にしたい位置まで左方向にドラッグし、そこで離します。

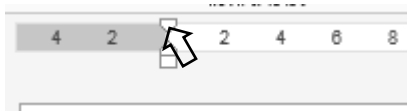


## 3. 字下げをする（1行目を下げる）

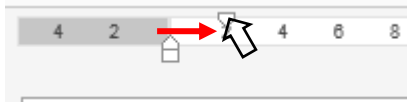


字下げをしたい段落を選択します。

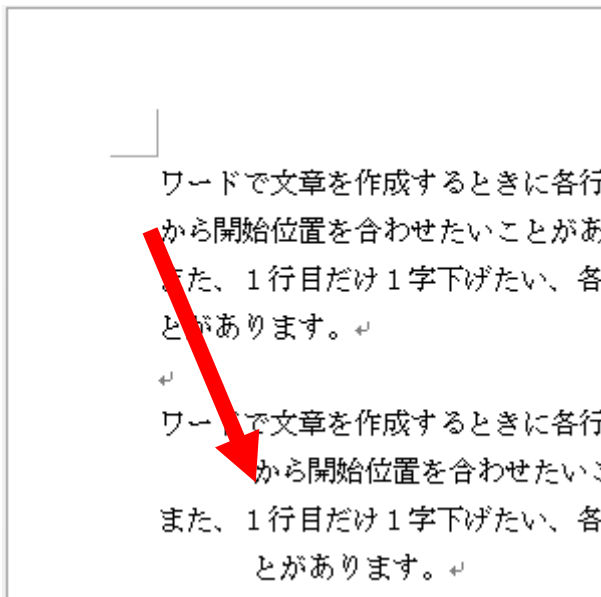
1 行目のインデントにポインターを移動させ、ポインターが  になったときマウスの左を押さえます。




押さえたまま 1 行目の先頭にしたい位置まで右方向にドラッグし、そこで離します。



#### 4. ぶら下げにする（2行目以降を下げる）

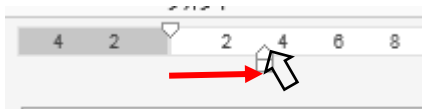


ぶら下げにする段落を選択します。

ぶら下げインデント（四角の上のベース型）にポインターを移動させ、ポインターが  になったときマウスの左を押さえます。

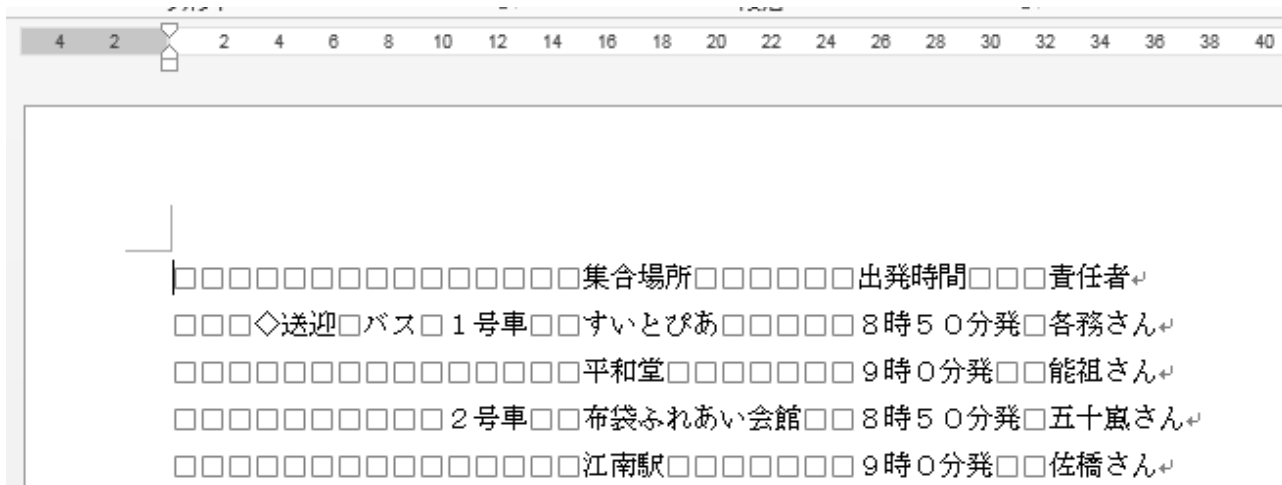


押さえたまま 2 行目以降の先頭にしたい位置まで右方向にドラッグし、そこで離します。

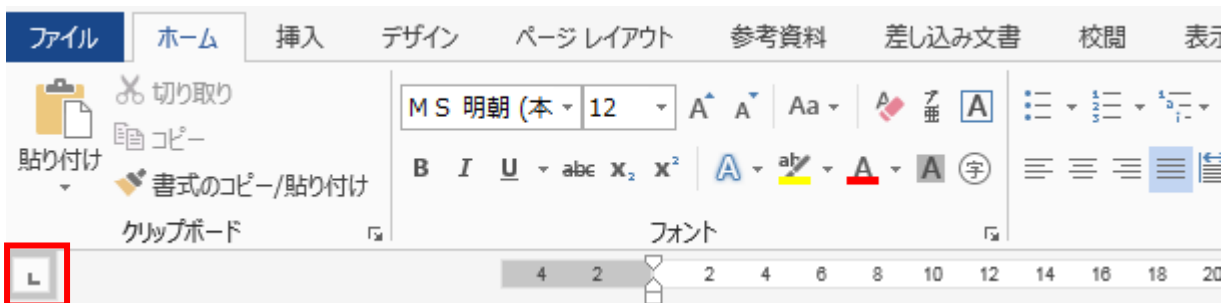


## 行の途中で位置を合わせる

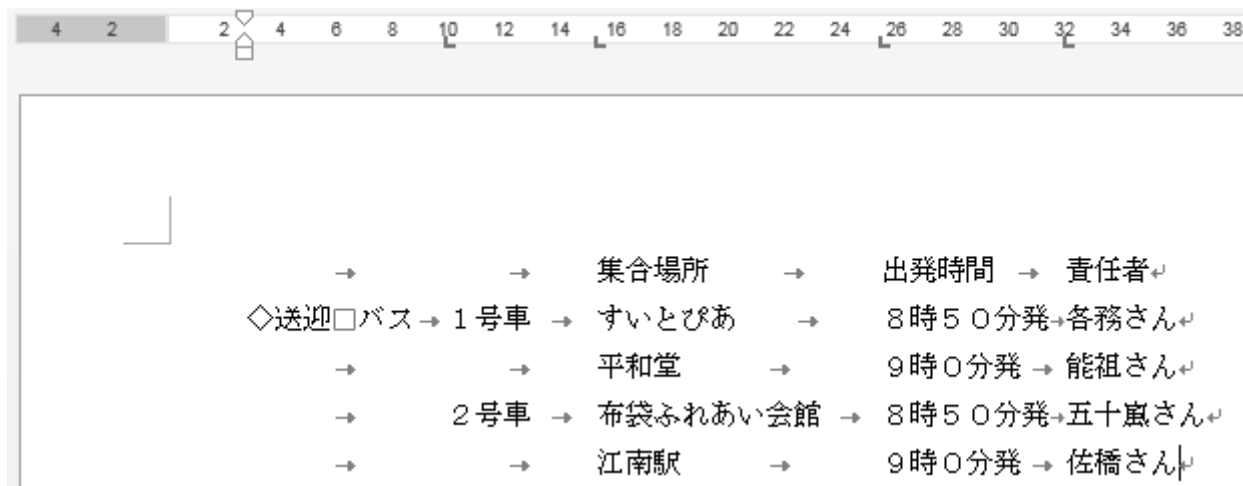
複数の行の途中の文字を下記のように位置を合わせたいことがあります。この時はタブを使用します。



タブには、『左揃えタブ』『中央揃えタブ』『右揃えタブ』『小数点揃えタブ』の4つがあります。タブの種類はリボンの下、左端にあるアイコンをクリックすることで切り替えられます。







上記の4行をタブ機能を使用すると下記のようになり、空白を入力しなくても位置を合わせることができますし、途中で文字数の多い単語が出てきても合わせる行のタブ位置を改めて設定し直すことで済みます。(下記は左インデントを使用しています)



タブ機能を使う場合は、単語の区切りに [Tab] キー（キーボードの左端にあります）を

入力して必要な行を入力後、各単語の文字数を見ながら一番多い文字数の行に合わせてタブ位置を設定します。

## 1. タブの種類とそのアイコンと機能

- ①左揃えタブ  単語の左側を揃える
- 住所 江南市  
電話番号 0587-55-5555
- ②中央揃えタブ  単語の中央を揃える
- さくらんぼ 山形県 JA さくらんぼひがしね  
みかん 静岡県 JA 三方原開拓
- ③右揃えタブ  単語の右側を揃える
- さくらんぼ 1箱 4,500円  
みかん 10箱 15,000円
- ④小数点揃えタブ  小数点付の半角数字の小数点を揃える
- 幅 2.555cm  
高さ 100.5cm  
奥行 35.58cm


## 2. タブの設定の手順

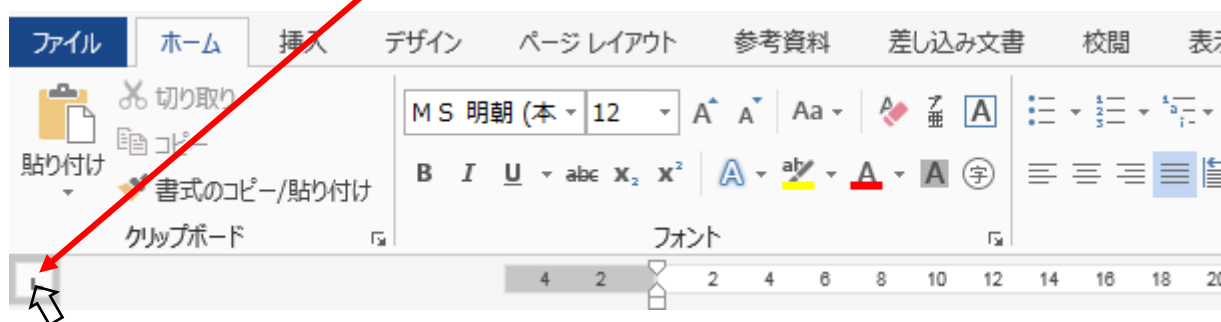
左揃えタブの設定手順を説明します。

他のタブの設定も同じ手順で設定ができます。

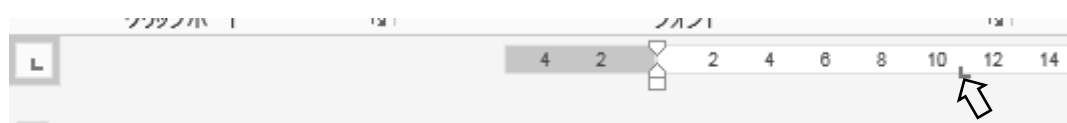
タブを設定したい段落を選択します。

リボンの下の左端にあるタブアイコンの枠までポインターを移動させポインターが

 になったら、そこでクリックして左揃えタブを表示します。表示は8種類が順番にくりかえされますので、行き過ぎた場合はクリックを続けてると再度表示されます。





ルーラーの下側の線の上 0.5mmから下 1mm位の間で左揃えをしたい場所をクリックします。クリックして設定ができるとルーラーの下側に肥大揃えタブアイコンが表示されます。



表示されない場合はポインターを少し上下してクリックしてみてください。

文書を入力するときに、左揃えをしたい単語の前で [Tab] キーを入力します。

タブの位置を移動させたい場合は、移動したいタブアイコンへポインターを移動させ  になったらマウスの左を押さえ、移動先までドラッグします。

タブを削除したいときは、削除したいタブアイコンへポインターを移動させ  になったらマウスの左を押さえ下へドラッグします。